

## ハラスメント防止に関するガイドライン

### 1. ハラスメント防止に関する基本方針

学校法人渡辺学園（以下「学園」という。）は、学園における全ての関係者（役員・教職員・学生・生徒を始めとし、保護者、非常勤教職員及び委託業者等）の人格的尊厳が損なわれることなく就労及び修学に励めるよう環境を整え、その利益を保護することを責務と考えています。そのためには、相互理解と信頼を確立し、安心・安全な学園となるよう努め、その使命を果たすためにハラスメントを防止し、排除するよう規程を整備するとともに体制を整え、実施することを宣言します。

上記目的を達成するため、学園は、人権に関する法令に従い、学内における多様なハラスメントの防止に努め、万一このような事態が発生した場合には、これに対し迅速かつ適正な措置を取ることに最善の努力を傾けます。

学園は、被害を受けた学生・生徒および教職員等が、安心してハラスメントの苦情を申し立て、相談を受けられる窓口を設置します。さらにまた、本学は、ハラスメントの苦情に対しては、学内での適切な調査と慎重な手続きを経たうえで、厳正な処分を含む効果的な対応をしますが、その際、関係者（事案の当事者の他、監督・指導の責任を負う者等、当事者事案に利害関係を有する者を含む。）のプライバシーの尊重と秘密厳守には特に留意します。

学園は、本ガイドラインにより、ハラスメントの定義、ハラスメント防止の理由と目的を明らかにし、相談・苦情窓口の設置、申し出の方法等を定め、相談および苦情申し立てに対する不利益取扱いの禁止、関係書のプライバシー保護、懲戒処分の勧告、研修等による予防・啓発の促進に努めます。

### 2. ハラスメントの定義

ハラスメント (harassment) とは「いじめ」「嫌がらせ」と訳される言葉です。広義には「人権侵害」を意味し、性別や年齢、職業、宗教、人種、民族、国籍、身体的特徴、セクシュアリティなどの属性、あるいは広く人格に関する言動などによって、相手に不快感や不利益を与え、その尊厳を傷つけることを言います。

自分の言動が不快なものや不当なものとして相手に受け止められた場合には、自分の意図に関わりなく、その言動はハラスメントにあたる可能性があります。

以下、学校という環境に特有なハラスメントについて詳しく説明します。

#### (1) セクシュアル・ハラスメント

セクシュアル・ハラスメントとは、相手の意に反する性的な言動によって、本人に不快感や不利益を与えて、修学・就労環境や研究環境を悪化させることを言います。ここでいう「性的な言動」とは、性的な内容の発言や行動を指し、卑猥な冗談や視線、不必要な身体的な接触等を含みます。また、セクシュアル・ハラスメントには、異性だけでなく同性に対するものも含まれます。

セクシュアル・ハラスメントには、相手の性的な言動や要求を拒否したり抵抗したりすることで、教育・研究条件や労働条件に関する不利益を被るもの（対価型）と、相手の性的な言動によって、修学・就労環境や研究環境が害されるもの（環境型）の二つがあります。具体的には、以下のような言動です。

- 成績や人物評価などにおける利益の対価として、または不利益を被らないための代償として、性的性質の要求が行われること
- 性的な内容の言動や嫌がらせ、掲示など
- 「女らしくない」「男のくせに」等の性役割の押し付けや性差別
- 性的指向・性自認に関する情報について本人の意に反して、または本人の意思を確認せずに暴露すること

## (2) パワー・ハラスメント

パワー・ハラスメントとは、修学上・職務上の地位および権限や人間関係の優位性を背景に、意識的であるか無意識であるかを問わず、修学上・業務上必要かつ相当な範囲を超えて、相手の修学・就労意欲および修学・就労環境を著しく阻害し、精神的・身体的な苦痛を与える不適切な言動、指導または待遇を指し、以下に例示する内容を含みます。

- 大声で威圧的な叱責を繰り返す、仲間はずれにする
- 修学上・業務上において必要な情報から意図的に遮断すること
- 修学上・業務上において関係ない業務の強要や過剰な業務量の割り当て、過小な要求など
- 職場の上下関係、雇用形態の違いに基づいて相手の能力や人格を否定する言動
- 悪意から意図的に昇進・昇給を妨害する、意図的に不当な配転をする、不正行為に加担することを強制する、昇任差別、退職勧奨などの職務権限等に基づく行為
- 暴力的な言動や権力の濫用等によって、相手やその周囲の人に不利益を与え、委縮させることで、その就労環境を悪化させ、支配力を得ようとする言動

また、学生・生徒においては、部活動やサークル、ゼミにおいて問題となるケースがあります。学生・生徒の間においても、立場の違い等による優位性を背景に、必要かつ相当な範囲を超えて、相手の修学・生活環境を著しく阻害し、精神的・身体的な苦痛を与える不適切な言動、指導または待遇は、パワー・ハラスメントにあたります。ただし、修学上・職務上、教育訓練や指導の意味からの厳しい指摘は、このパワー・ハラスメントとは区別されますが、教育訓練や指導という名目で、感情的な言動や憂さ晴らしとしての言動は許されませんし、教育訓練や指導としての言動であったとしても、能力や人格等を否定する行き過ぎた行為であるとみなされる可能性もあります。

なお、上記の優位性には、職務上の地位や権限に限らず、関係性の中での知識や経験の差異、多人数から個人へなど、様々な優位性が考えられ、上司からその部下だけでなく、その逆の場合や同僚同士のハラスメントも起こり得ます。

### (3) アカデミック・ハラスメント

アカデミック・ハラスメントとは、教育研究上の地位や権限、または優位性を背景に、意識的であるか無意識的であるかを問わず、教育研究上必要かつ相当な範囲を超えて、その指導等を受ける者の研究意欲および研究環境を著しく阻害し、精神的・身体的な苦痛を与える不適切な言動、指導または待遇を指します。

それが起きる場面によって、研究活動に関するもの、教育指導に関するもの、それ以外の職場いじめに類するもの、暴力的な言動など相手に精神的・身体的な障害を与えるものに分類でき、以下に例示する内容を含みます。

- 指導を超えて能力や人格を否定するような言動を繰り返すこと
- 研究妨害（研究費を取り上げる、研究出張や研究発表の機会を与えない、研究テーマや学会等への入会の強制など）
- 正当な理由なく教学上において不利益を与えること（退学・留年勧奨、指導拒否、指導上の差別行為、学位の取得妨害、進路・就職上の指導差別、公平性を欠く成績評価など）

また、教員間であれば、上記に加え、学位審査および研究指導、昇任審査において、特定の者を他の者と差別して、必要以上に厳しい条件を課すこと、などが考えられます。

### (4) その他のハラスメント

上記のハラスメントの他に、以下に例示する内容などにより相手に不快感や不利益を与えることもハラスメントに該当します。

- 妊娠・出産、育児・介護休業等に関する不適切な言動
- ストーカー行為
- 飲酒の強要
- 言葉や態度による精神的嫌がらせ
- 相手の属性に関する機微な個人情報をも本人の意に反して正当な理由なく暴露すること
- 年齢や性別、心身の障害、疾病、容姿、性格、国籍、信条、信仰等の個人的な属性を理由にした不適切な言動や差別的な取り扱い

## 3. 本ガイドラインの適用範囲および対象

本ガイドラインは、学園の役員、教職員、学園が設置する学校等に在籍する園児・児童・生徒・学生（研究生・研修生・科目等履修生・特別聴講生・留学生・学内講座の受講生等を含む）およびその保護者等、学園に出入りする業者・委託業者・派遣職員等に適用されます。

## 4. ハラスメントに関する相談窓口・相談方法

ハラスメントに関する相談を受けるために相談窓口を設置しています。相談のある方は、メールで相談窓口へ相談の申出をしてください（mail: harass@tokyo-kasei.ac.jp）。詳しい方法は、学園ホームページに公開しています。

## 5. ハラスメントの手続きとプロセス

学園ホームページに公開しているハラスメント相談フローを参照してください。

## 6. ハラスメント相談に関する留意事項

### (1) 相談や苦情の申出に対する不当利益取扱いの禁止

ハラスメントに関する相談や申立てを行ったことを理由に、学園で不利益な取り扱いを受けることはありません。また、相手方およびその関係者は、被害者や証言者など当該事案に関与した全ての者に対して脅迫や威圧等の報復行為を禁止します。

学園では、被害者や証言者等がそうした不利益な取り扱いを受けることがないように十分配慮します。また、不利益な取扱いをした者は懲戒処分の対象となり得ます。

### (2) 守秘義務の厳守

相談や申し出の対応に関わった全ての者は、ハラスメントに関わる当事者および関係者の個人情報やプライバシーを侵害することのないように、知り得た個人情報等について守秘義務を厳守します。

### (3) 虚偽の申出および証言の禁止

ハラスメントに関する過程において、虚偽の申し出や虚偽の証言を禁止します。このような行為があった場合、学園は虚偽の申し出または証言を行った者に対し、厳正な処分を行うとともに、名誉を毀損された者に対する名誉回復措置を講じます。

## 7. ハラスメント防止のための研修・啓発活動

学園では、本ガイドラインに則り、ハラスメントが起こらないようその防止と対策に努めます。また、リーフレット等の配布や研修の開催等により、学園内での啓発活動を行います。